

きたしおぼら



連携
事業



東京農業大学モニターツアー



～今月の主な内容～

P2 きたしおぼらトピックス

P3 地域おこし協力隊

P4-6 生涯学習だより

P7 料理コラム、

裏磐梯診療所からのお知らせ

P8-9 お知らせ・戸籍の窓口

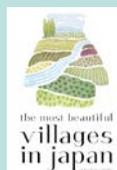
P10 ジオパーク通信・自然コラム

村は、大学生による体験活動や交流活動を通じて、地域の活性化や農業の振興を図るため、2月23日(金)～25日(日)3日間の「東京農業大学モニターツアー」を行いました。

22名が参加し、村デイサービスセンターで利用者と学生と一緒にフラワーアレンジメントを行い、笑顔が溢れました。

24日には「地域資源の活用と販売促進」をテーマに交流フォーラムを開催。

今後村は東京農業大学と連携し、とうもろこし・大根のスープの商品化・販売を目指します。



北塩原村は「日本で最も美しい村」連合と「ジオパークネットワーク」に加盟しています。



2月10日(土) 地酒「歌磐梯」初蔵出し 酒米生産者による酒蔵見学会

北塩原村産の米・小野川湧水・大塩裏磐梯温泉の源泉を原料とした、北塩原村限定販売の地酒「佳き酔^{よよい} 歌磐梯^{うたぼんだい}」の新酒が今年も完成しました。

完成を記念して、2月10日(土)に酒米生産者の樟営農かいぜん組合員、役場企画室職員ら6名で地酒の製造を行う大和川酒造店(喜多方市)にて酒蔵見学を行いました。

杜氏の佐藤哲野氏の案内のもと、酒米が日本酒となるまでの各工程を見学したほか、火入れ前の歌磐梯の試飲を行いました。

組合員らが酒蔵を訪れたのは今回が初めて。製造から商品に至る過程や携わる関係者の思いを共有できたことで、より良い特産品製造に向けて気持ちを高めることができました。

完成した新酒は、村内の取扱店で順次販売されます。村民の皆さんも是非、生産者の熱い思いも含めてご堪能下さい。



▲製造初期段階の”もろみ”を確認



▲杜氏の佐藤哲野氏(一番左)と樟営農かいぜん組合の皆さん

2月15日(木) エミューが初めて卵を産みました!!



▲エミューが初めて産んだ卵を持つ江川さん



エミュー豆知識

- ・世界で2番目に大きい鳥
- ・卵の重さは550g~600g程度
- ※今年初めての産卵で卵が小さい

村が東京農業大学と連携して村で試験飼育しているエミューの産卵を初めて確認しました。

卵は深緑色、大きさは388gとニワトリの卵の約6倍の大きさです。

村はこれから卵の成分分析等を行います。今年度も多くの方からくず米を提供していただきました。本当にありがとうございました。引き続き暖かく見守ってください。

2月17(土)~18日(日) 南相馬市小学生招待事業~北塩原村雪っ子体験~

今年も災害時の協定を結ぶ南相馬市の小学生を招待し、冬の裏磐梯を満喫してもらう「北塩原村雪っ子体験」が2月17日から18日の2日間開催されました。今年度は裏磐梯スキー場でのスキー教室と、17日の夜には裏磐梯雪まつりにも参加しました。

スキーが初めての子も2日間でどんどん上達し、最後にはスキー場の頂上から降りられるようになる子もいました。また、裏磐梯雪まつりでは、気温が下がる中でも子どもたちは元気いっぱい北塩原村の小学生と交流をしながらたくさんの雪灯籠を作ってくれました。

最後に多くの子どもが「また遊びにきたい!スキーをもっとうまくなりたい!」と言って裏磐梯を後にしました。

事業の実施にあたり多くの方にご協力いただきました。ありがとうございました。



▲スキー教室集合写真



▲雪灯籠づくり

防災行政無線を用いた情報伝達訓練の実施について

地震や武力攻撃などの発生時に備え、次のとおり情報伝達訓練を行います。この訓練は、全国瞬時警報システム（Jアラート）を用いた訓練で、北塩原村以外の地域でも様々な手段を用いて情報伝達訓練が行われます。

- (1) 訓練実施日時 **平成30年3月14日（水） 午前11時00分ころ**
 (2) 訓練で行う放送試験

情報伝達手段	放送内容
防災行政無線	村内22箇所に設置してある防災行政無線及び戸別受信機から、一斉に、次のように放送されます。 【放送内容】 上リチャイム音 「これは、Jアラートのテストです。」×3 「こちらは、防災北塩原広報です」 下リチャイム音

きたしおぼらから 魅力発信!



Monthly Reporter

小山 則彦
こやま のりひこ



北塩原村地域おこし協力隊
Facebookで検索!
<https://www.facebook.com/vill.kitashiobara.okoshi/>

■地域おこし協力隊活動報告■ 第26回

交流推進員の小山則彦です。
 今回は「村内・関係代（しろ）交流」のご報告をさせていただきます。

<村内交流活動報告>

北山地区農産物生産者と裏磐梯曾原通りの方々との交流で、新たに北山地区産品「山ブドウ原液ジュース」を活用したスイーツの開発に結びつけられないかと、裏磐梯人気スイーツ「花豆のモンブラン」を製造販売されている「ヒロのお菓子屋さん（レイクウッドピラ）」からお話をいただきメニュー化に向け取り組みを始めていただいています。

金山地区で「ワン（犬）連れ専門ペンション わんだふる」さんにご相談をさせていただき、漆芸工房 角田さんオリジナル漆製品（キーホルダーなど）の展示販売を始めていただいています。

桧原長寿会（桧原・金山・早稲沢各地区）が取り組まれている、本年開催の芸能発表会で披露する演目の音源作成と練習のお手伝いをさせていただきます。

<関係代を踏まえた交流活動報告>

村在住の漆芸家 角田純一さんが、昨年8月に「伝統と革新ものづくり匠の技の祭典2017」（東京フォーラム）出展のご縁で、横浜高島屋にて1月開催の「現代の職人たち展」にて実演販売、2月にはホテルリステル猪苗代ギャラリーにて個展開催と、漆芸家として活動の幅を広げられているお手伝いをさせていただきます。

「桧原ふれあい温泉 湖望」の冬期営業時間延長（18時30分受付19時閉店）に伴い、温泉を管理されている方やお客様からのお声もあり、温泉玄関入り口階段が大変に滑りやすく危険な状態のため、危険案内告知シートの作成をお手伝いさせていただきました。時間延長は勿論、「危険案内告知シート」の掲示も大変に喜ばれています。



ヒロのお菓子屋さん



わんだふるさん



桧原長寿会演目練習



横浜高島屋実演販売



リステル猪苗代個展



湖望 玄関案内シート



平成29年度ブックスタート事業(6回目)



▲今年度は13組の親子に絵本等をプレゼントしました。

乳幼児期から絵本を開く楽しさを体感してもらうことや、読み聞かせを通して親子のふれあいを深めることを目的とした、今年度最後の『ブックスタート事業』が2月1日(木)、乳幼児健診に合わせ、村保健センターで実施されました。

3名の生後3・4ヶ月の乳幼児とその保護者へ子どもの読書に関する説明等を行った後、絵本や布製バッグをプレゼントしました。

今年度は13組の親子に読み聞かせなどを通してブックスタート事業を実施することができました。

また、スタッフの声掛けにより、保護者から子育ての悩みなどを聞くとともに、自宅での読み聞かせなどについてアドバイスをを行い、保護者に寄り添った事業になりました。

「北塩原村雪っ子体験」 &第2回少年少女スキー教室

飯舘村招待事業は2月4日(日)、裏磐梯スキー場で開催され、飯舘村小中学生及び保護者25名、北塩原村小学生及び保護者21名が参加しました。

歓迎式は裏磐梯スキー場で行われ、鈴木教育長が歓迎の言葉を述べた後、飯舘村の藤井生涯学習課長があいさつをし、記念品贈呈では代表して大河内成美さん(飯舘村中学生)が起き上がり小法師を受け取りました。

午前中は飯舘村の参加者が、インストラクターの指導を受けスキー&スノーボード教室を行い、午後からは、村内の指導協力者や小学生と一緒にスキーを楽しみました。

初めてスキーを体験する参加者もあり、雪の感触を確かめながら交流を楽しんでいました。

飯舘村招待事業



▲村内の方々からスキー指導にご協力をいただきました。



▲スキーを通して互いに交流を深めました。

子供体験活動事業

『Let's Go裏磐梯雪まつり』



▲エコキャンドル作り



▲キャンドル点灯

『Let's Go裏磐梯雪まつり』は2月17日(土)、裏磐梯サイトステーションを会場に開催されました。

雪まつり会場では、そり滑りやエコキャンドルの制作体験をし、会場のお手伝いとして雪灯籠作り、キャンドル点灯を行いました。

参加した子ども達は、寒さに負けず雪まつりを楽しんでいました😊



生涯学習だより

家庭教育支援事業

思春期講座

「命の大切さ～思春期における心と体について～」



▲講演に聞き入る参加者たち

2月21日(水)第一中学校において思春期講座が開催され、生徒と保護者合わせて約20名が参加しました。

講師には、ゆうゆうクリニック副院長の鳴瀬 夕子氏をお招きし、「命の大切さ～思春期における心と体について～」と題した講演を行いました。

思春期の心と身体の変化や、メディアトラブル、食事・睡眠・運動の大切さなど参加した中学生に語りかける内容になっており、生徒も保護者も真剣に聞き入っていました。

優勝賞金100万円に挑む若者の地域づくりアイデアとは?!

～山形県南陽市の公開コンペティションから地域づくりのヒントを学ぶ～

青年交流促進事業

若者が主体となった地域づくりについて全国的にも先進的な取組を進める山形県南陽市では2月25日(日)、優勝賞金100万円のアイデアコンペティションが開催され、村内の若者6名が参加しました。

次代を担う若者による熱意のこもった“まちづくり企画”を学び、むらづくりに対する意識の高揚と自身の地域について考える機会の創出を図ることを目的に参加したものです。

コンペティションでは、9つの若者グループが、それぞれの視点で地域課題を取り上げ、個々人が持つ特技や知識、ネットワークを生かした企画が提案されました。

村の参加者からは、発表に対する感想や今後の展望が聞けるなど、多くの刺激を受けることができ、とてもよい機会となりました。



▲公開コンペティションの様子



▲村人の生きたあかしを未来へ

ご寄贈ありがとうございます

村の文化や歴史を物語る民具や古文書など郷土資料、図書等を多くの方々から公民館にご寄贈いただきました。厚く御礼申し上げます。

公民館では、村の暮らしや歴史を物語る道具・写真・文書など郷土資料の情報をお待ちしています。

【ご寄贈いただいた方々(寄贈順)】

高橋郁子さん(山塩縁起)、佐藤善博さん(民具等)、伊藤勝さん(民具等)、五十嵐定裕さん(民具等)、佐藤英記さん(民具)、中川エイ子さん(写真・民具)、五十嵐惣八さん(民具等)、武藤豊昭さん(民具等)、佐藤英雄さん(豆腐製造用具・民具等)、阿部好喜さん(漁具等)、小野明さん(図書)、上田めぐみさん(図書)、高橋真利代さん(図書)

今後予定している公民館事業のお知らせ

発掘調査成果報告会

「ここまでわかった!! 柏木城跡」

○日程：3月27日(火) 13:30～15:30

○場所：生涯学習センター(多目的ホール)



スマイル文庫贈呈式及び絵本読み聞かせ会

2月15日(木)、スマイル文庫贈呈式がさくら幼稚園にて行われ、園児達に8冊の本が贈られました。裏磐梯観光大使でもある普天間かおりさん(シンガーソングライター)は、東日本大震災からの復興を支援するため、県内の子ども達へ本を寄贈する活動を行っており、今回、村内の幼稚園へ寄贈されることとなりました。

当日は贈呈式に併せて、普天間さんによる絵本読み聞かせが行われ、「大きなかぶ」を読んでもらいました。子ども達は元気に掛け声をかけたり、大人達はお話に聞き入るなど、会場は普天間ワールドに染まりました。

また、サプライズでミニコンサートが行われ、雛人形のCMでおなじみの曲などが披露されると、美しくつややかな歌声にみんなで聞き入り、会場内は和やかな雰囲気になりました。



▲すてきな本をいただきました。



▲普天間かおりさん、ありがとうございました。



▲工藤麻美さんにご協力いただきました。



▲吉村真弓さん、吉村愛さんにご協力いただきました。

「学校の応援団」事業

「裏磐梯幼稚園 英語活動」

2月7日(水)、裏磐梯幼稚園において英語活動が行われました。ハローソングから始まりA、B、Cの発音を学ぶなど、音楽にあわせて体も動かしながら園児と先生と一緒に楽しく学ぶことができました。また、バレンタインデーのカード作りも行い、工藤さんに準備していただいたハートや蜂の形のクラフトを使って、園児たちの心のこもったバレンタインカードが出来上がりました。

「裏磐梯中学校 図書環境ボランティア」

裏磐梯中学校では、図書環境整備をボランティアさんと生徒と一緒に取り組んでいます。本棚の整理、本に日焼け防止フィルムを貼る作業や本の分類など、わかりやすく使いやすい図書室をめざしています。地域の方々にも本の貸し出しを行っておりますので、ぜひ足を運んでみてください。

ボランティアの皆さん、ありがとうございます。



食べて健康、目指せ長寿

【問合せ】 保健センター ☎28-3733

毎日「まごたちわ(は)やさしいばい」を使ってバランスの良い食事をこころがけ、色々な食材を食べて健康で長生きを目指しましょう。

今月は「まごたちわ(は)やさしいばい」のまとめです。

私たち日本人の食生活は、米を主食にして、野菜、芋類、魚介、海藻類などを副食とするスタイルを長く続けてきました。この伝統的な日本型食生活はからだに必要な栄養素をたっぷりとれる理想的な食事です。「まごたちわ(は)やさしいばい」は毎日とりたい和の食べ物に卵、チーズ、果物類、小魚をプラスして、食べ物の頭文字を覚えやすく表したものです。



【ま】豆 (大豆、豆腐、納豆、小豆、黒豆、油揚げ、高野豆腐など)大豆は良質のたんぱく質、ミネラルが豊富で生活習慣病に効果的です。



【こ】ごま (ごま、ピーナツ、くるみ、栗、ぎんなん、松の実、アーモンドなど)ごまはタンパク質、脂質、ミネラルが多く老化の原因になる活性酸素を防ぐ抗酸化栄養素も含まれます。切ったり刻んだりすりつぶして使うと効率よく栄養成分を摂取できます。



【た】たまご (卵、いくら、たらこなど)たんぱく質をはじめ、免疫力を高めるビタミンA、老化を防ぐビタミンE、新陳代謝を活発にするビタミンB群、ミネラルも豊富です。



【ち】チーズ (チーズ、ヨーグルト、牛乳などの乳製品)「骨粗しょう症」予防にかかせないカルシウムが多く含まれています。



【わ】わかめ (わかめ、ひじき、のり、昆布、もずくなど)カルシウムやミネラルが豊富で海藻類は酢や油と組合せると栄養成分が効率よく摂取できます。



【や】野菜 (キャベツ、人参、トマト、白菜、ほうれん草など)β-カロテンやビタミンCが豊富で皮膚や

粘膜を健康に保ち抵抗力を維持します。煮たり炒めたり加熱するとかさが減りたくさん食べられます。



【さ】さかな (さけ、さんま、あじ、さばなどの青魚など)DHAやEPA、タウリンが豊富で血中のコレステロールを減らし、血液をサラサラにする働きと疲労回復に効果があります。



【し】しいたけ (しいたけ、しめじ、えのきだけ、エリンギ、まいたけなどのきのこ類)カルシウムの吸収を助けるビタミンDや食物繊維、ビタミン、ミネラルが豊富です。



【い】いも (じゃがいも、さつまいも、さといも、やまいもなどの芋類)炭水化物、糖質やビタミンC、食物繊維が豊富で腸内環境を整えてくれます。



【ば】バナナ (バナナ、りんご、いちご、キウイフルーツなどの果物類)糖質やタンパク質を分解する働きのあるビタミンB1他にビタミンAや食物繊維が豊富です。



【い】いりこ (いりこ、小女子、しらすなどの小魚類)骨を作るカルシウムやビタミンDが豊富です。

バランスの良い食事をするために「まごたちわ(は)やさしいばい」をぜひ、ご家庭でも取り入れてみてください。

南東北裏磐梯診療所からのお知らせ

○問合せ

南東北裏磐梯診療所 ☎32-2009

裏磐梯診療所で低周波治療ができます。

低周波治療とは

低周波電流を皮膚表面から電極を介して通電し、筋肉、神経に刺激を与える治療です。痛みを和らげ凝りをほぐします。

保険適応なので低価格で治療できます。

再診で	1割負担	110円
	2割負担	210円
	3割負担	320円

初回は医師の診察が必要ですが、2回目以降は看護師対応が可能です。診療時間外でも出来ますのでご相談下さい。

適応症

肩関節周囲炎 肩こり 肩関節挫症 50肩
変形性腰椎症 片麻痺 変形性膝関節症
膝関節症 肘関節症など

治療法

電極を患部に当て、20分～30分施行します。
1～2回では効果が分かりにくいので、定期的に治療することをお勧めします。(週1～2回)

平日 9:00～12:00 13:30～16:00
(第1、第3 木曜日は桧原診療所のため不在)
土曜日 9:30～12:30

お知らせ・募集

貯金・保険の集金業務を担当する郵便局が変わります

現在、北塩原郵便局で行っている貯金・保険の集金業務は、平成30年4月1日(日)から塩川郵便局で行うこととなります。

なお、北塩原郵便局の郵便・貯金・保険の窓口サービス、年金の受け取り、ATM等はこれまでと同様に利用できます。ご不明な点がありましたら、郵便局窓口又は次のお問い合わせ先におたずねください。

●問合せ先
北塩原郵便局
☎33-2360

村長室へようこそ!

3月19日(月)は村長公務のため、中止とさせていただきます。次回は4月の予定です。お気軽にお越しください。

●問合せ 企画室 ☎23-3112

幹部候補生(一般・歯学・薬剤科)及び予備自衛官補を募集します

募集項目	資格	受付期間	試験期日
幹部候補生(一般)	22歳以上26歳未満の者	平成30年3月1日～ 平成30年5月1日	平成30年5月12・13日
幹部候補生(歯科・薬剤科)	専門の大卒(見込含) 20歳以上30歳未満の者		平成30年5月12日
予備自衛官補	(一般) 18歳以上34歳未満の者	平成30年4月6日まで	平成30年4月14日～ 平成30年4月18日 *いずれか1日を指定されます。
	(技能) 18歳以上で国家免許資格等を有する者		

◆問合せ先 自衛隊福島地方協力本部 会津若松出張所
会津若松市門田町黒岩大坪57-1 ☎0242-27-6724

戸籍の窓口

平成30年3月1日現在 ※()は前月比
●人口 男……1,435人
女……1,411人
計……2,846人(前月比▲8)
●世帯数……1,080戸(前月比±0)
●転入…4人 ●転出…8人
●出生…1人 ●死亡…5人

お誕生おめでとう!

柏谷大和(男・大地) 北山三区

ご結婚おめでとう!

五島和真(谷地)
遠藤景子(磐梯町)

お悔やみ申し上げます

治田久夫(己智子・夫) 狐鷹森
遠藤スイ子(正彦・母) 金山
小椋清春(清一・父) 早稲沢
大橋アヤ子(健一・母) 曾原
小椋志郎(信也・父) 松陽台

今月の納税など

住宅使用料 (3月分)
上下水道使用料 (2月分)

村税等の納入は、
簡単・便利で確実な
口座振替をご利用
ください!!



今月の行政相談

今月は、次の会場で相談会が開催されます。お気軽にご相談ください。

3月26日(月) 午前9時30分～午前11時30分 構造改善センター(北山)
☎24-4911 行政相談委員 高橋 光秋

行政相談では、国・県・市町村・特殊法人などの仕事に対する苦情や意見、要望を受け付け、解決のお手伝いをします。

休日当番医

3月11日(日) 君島内科消化器科クリニック ……☎24-5800
3月18日(日) くまたクリニック ……☎28-1233
3月21日(水) 高橋小児クリニック ……☎25-7066
3月25日(日) 社団福壽会 武田医院 ……☎27-4031
4月1日(日) 手代木医院 ……☎22-0034
4月8日(日) 爽陽会 鳴瀬病院 ……☎24-3333

第二次救急当番医

第2次救急当番医は、休日・夜間に入院治療を必要とする重症患者の救急医療体制です。
3月11日(日) 会津医療センター ……☎(0242)75-2100
3月18日(日) 佐原病院 ……☎22-5321
3月21日(水) 有隣病院 ……☎24-5021
3月25日(日) 佐原病院 ……☎22-5321
4月1日(日) 佐原病院 ……☎22-5321
4月8日(日) 有隣病院 ……☎24-5021

『東北一斉 B型肝炎訴訟
無料電話相談会のお知らせ』

●日時
平成30年3月19日(月)
午前10時～午後7時

●内容

B型肝炎被害対策東北弁護士団が、B型肝炎訴訟について、弁護士による無料電話相談会を行います。(通話料はかかりません。)

●対象

B型肝炎患者又はその家族(患者が亡くなっている場合は、その相続人)

●電話相談の番号

☎022-721-8003

予約不要です。

電話相談会日時に直接お電話ください。

●無料電話相談会について

問合せ先

B型肝炎訴訟東北弁護士事務所
(小野寺友宏法律事務所)
☎0120-76-0152

【B型肝炎訴訟とは…】

幼少時の集団予防接種によりB型肝炎に感染したと認められた患者に対し、病態に応じて50万円～3,600万円の給付金等が支払われる制度です。ただし、給付を受けるため

には、国を相手に訴訟を起して証拠に基づき救済要件に該当することを確認したうえで国と和解等をする必要があります。

国民年金保険料納付
相談会開催のご案内

平成30年3月19日、20日、22日、23日の4日間、会津若松年金事務所において国民年金保険料にかかる納付相談会を開催します。納付・免除・付加年金・後納制度・追納口座振替納付・クレジットカード納付など、国民年金に関することならなんでもご相談ください。

●開催日時

平成30年3月19日、20日、22日、23日の4日間
9:00～16:00まで

●開催場所

〒9065-8516
会津若松市追手町5-16
会津若松年金事務所 1階
国民年金課窓口

喜多方消防本部からの
お知らせ

●山火事の予防について
これからの時期、空気が乾燥し山火事が発生しやすくな

ります。

皆さん、火の取扱いには十分注意してください。

●薪ストーブのメンテナンスについて

薪ストーブの煙突内に煤やタールが溜まると煙道火災の原因になります。シーズン終了後には、必ず点検と清掃を行うようにして下さい。



喜多方消防本部消防課
☎22-6213

北山地区初期消火訓練が行われました

北山地区初期消火訓練は2月4日(日)、北山地区各地域で、婦人消防隊をはじめ、村消防団、地域住民の方々が参加し、有事に備え消火栓の使用などの訓練を行いました。

また、松陽台地区では、喜多方消防署から講師を招き、消火器の使用法や通報訓練などを行いました。

文芸のひろば

北塩原短歌会

節分の 柾埋もる 庭の隅 煮干の頭 楊枝に刺せり
下川前 赤城 弘美

春立ちぬ 緩んだ天気は 心とませ さくら草にも そつと声かけ
大塩 鈴木 タケ子

しんしんと いつもの冬の 雪景色 じつと我慢で 来る春を待つ
大塩 高橋 みす江

もういやと 思えど降る雪 運命とて 年々辛く ため息募る
大塩 鈴木 みち子

長寿会 歌におしゃべり 時忘れ 年に一度の 友の温もり
大塩 赤城 セイ子

寒中に 金の成る木が 花咲いて 小さな花に 癒される我
松原 佐々木 キミ子

山間の いで湯に浸る ひとときを 歩んだ人生 浮ぶ湯の香に
大塩 六沢 エミ子

忘れない 親の命日 切なさは いつかは来ると 我は生き行く
松原 佐藤 文世

待っていた お楽しみ会 友揃い 癒される ひとときの幸せ
大塩 高橋 郁子

同級会 話は尽きない 宴会も 部屋へ持ち越し 夜更けも忘れ
北山 佐藤 裕子

窓ごしで 日々の様子を 見つめつつ 年重ねば 何出来ずして
上川前 大竹 英子

窓辺にて 短歌を作ると ペン執れば いつの間にか 風花が舞う
北山 武藤 敏子

電線の うなる音に 目がさめて 吹雪の中に 外灯ゆれる
大塩 五十嵐 良子

冬晴れの 山の稜線 惜げなく 腰かけ眺め 飲む水うまし
松原 穴沢 泰子

百合俳句会

日脚伸びたる 会津野 帰り道
中川 幸恵

鸞真似て 口笛吹けば 叱る祖母
鈴木 隆一郎

キャベツより 青き菜虫の 糞ころぶ
佐藤 信子

てのひらも 頬も真つ赤に 雪合戦
武藤 敏子



▲磐梯山ジオチョコ
堂々のぞろい踏み



▲ロゴマークを入れました
カワイイ!



▲チョコを静かに型に入れ
て固めます



▲「守り狐」は松原の伝説
からできました

裏磐梯雪まつりでお楽しみ ～雪と一緒にジオチョコ&ジオラマづくり～

2月16日(金)17日(土)18日(日)の3日間、裏磐梯サイトステーション・レンゲ沼を会場に「第10回裏磐梯雪まつり2018」が開催されました。磐梯山ジオパークは17、18日の両日、“ちびっこ体験広場”にブースを設け「手のひらサイズ磐梯山ジオチョコ&ジオラマづくり」で、参加しました。体験のサポートは、磐梯山ジオパークジオガイド2人が担当しました。お二人のコメントも合わせてご紹介します。

五十嵐 唯雄 <磐梯山ジオパークジオガイド：会津若松市>

私は、ジオラマ作り時にお客様とお話をしまして、リピーターの方が大変多いのに驚きました。白河市の方、三春町、福島市、いずれの方も3回目、4回目と複数参加の方でした。北塩原村の大自然に魅了された方々の中身の濃い雪まつりだったと思います。

たかの 高埜 直文 <磐梯山ジオパークジオガイド：磐梯町>

私がお相手をした方は、ジオチョコ、ジオラマづくりを初めての方が多かったのですが、2回目という方もいらっしゃいました。ジオチョコは、溶かしてから雪の中で冷やして固め、型から取り出した時、きれいにできて、歓声を上げる方もいました。子供だけでなく、お母さんや若いカップルの方も楽しんでおられました。

雪まつりでは、裏磐梯エコツーリズム協会の「守り狐絵付け」と裏磐梯ビジターセンターの「エコキャンドルづくり」のブースもあり、一緒に楽しんでいただきました。

磐梯山ジオパークはこれからも皆様に楽しい企画をご案内してまいります。



▲新ジオラマ 裏にはロゴ
マーク 吊り下げOK



▲手のひらサイズのオリジ
ナル磐梯山



▲ジオチョコ無事完成
きれいにできました



▲エコキャンドルのお話
からはじめます

自然つらら 裏磐梯ビジターセンター通信

裏磐梯ビジターセンター ☎32-2850

樹木～葉を中心に～ ヤマハンノキ

ヤマハンノキはカバノキ科ハンノキ属の落葉高木です。日本全国に分布し、水辺に多く生えています。裏磐梯には湖沼が多いため、多くのヤマハンノキを見ることができます。

葉は卵の形に似た円形で濃い緑色をしており、縁には不ぞろいの深いギザギザがあります。また、葉の裏面は粉っぽい白色で、ケヤマハンノキより全体的に毛が少ないのも特徴です。

さて、そんな葉は様々な昆虫の餌になっています。例えばオトシブミはヤマハンノキの葉を餌としている昆虫の一種です。オトシブミは、木の葉を巻いた揺籃というゆりかごを作ります。その中には卵が産み付けられていて、卵から生まれた幼虫は、揺籃を食べ、成虫になるまで揺籃の中で暮らします。このような生きもの同士の利用したりされたりのつながりは、私たちが気付いていない、気にしていないだけで身の回りにたくさんあるのです。

私たちの身近な植物でも昆虫の餌になっているものはたくさんあります。植物をよく観察すれば、その植物を食べたり、利用したりする昆虫とのつながりを見つけられるはずです。昆虫たちが動き出す季節が待ち遠しいですが、皆さんも、ぜひ生きもの同士のつながりを見つけてみてください。



▲ヤマハンノキ



▲ヤマハンノキの葉



▲オトシブミと揺籃